

科学的根拠

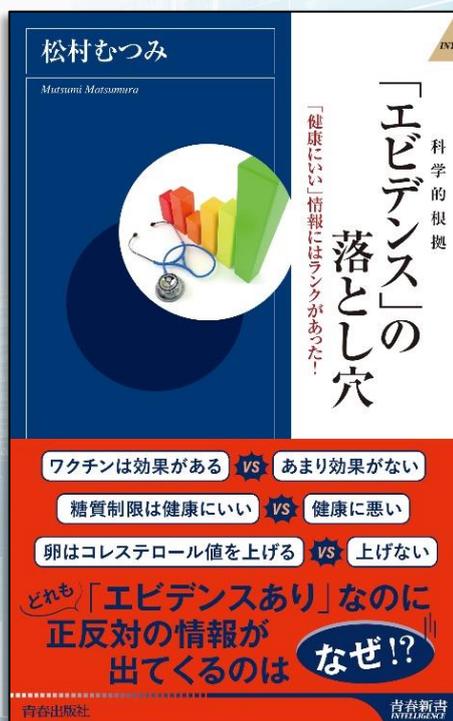
# 「エビデンス」の落とし穴

## 「健康にいい」情報にはランクがあった！

医療ジャーナリスト 松村むつみ・著

2021/2/2 発売

青春出版社（東京都新宿区）は、『「エビデンス」の落とし穴』（著：松村むつみ）を2月2日に発売いたします。貴社媒体でのご紹介をご検討いただけますようお願いいたします。



発売日：2021年2月2日  
定価：990円(税込)  
仕様：新書判・192ページ  
ISBN：978-4-413-04613-8

### 「エビデンス(科学的根拠)」に振り回されない！

#### 正しい健康情報の見極め方

テレビ、新聞、ネットなどさまざまなメディアに健康情報があふれる現代で、最近よくうたわれる「エビデンス(科学的証拠)あり」。一見、確かな医学研究に基づいた“正しい情報”のように捉えられますが、近年「絶対に正しい」と言いきれない情報も出ています。さらに、新型コロナのような未知の感染症で“新しいエビデンス”が日々生まれる場合、知識のアップデートや情報の選別を受け取る側がしなければなりません。そこで、医師で医療ジャーナリストである著者が、「エビデンス」の真実を明らかにし、正しい健康情報との向き合い方を解説します！

- 専門家によって言うことが違った新型コロナウイルス対策
- そもそもエビデンスって何？
- エビデンス重視の医療になったのは、じつは最近だった
- エビデンスが分かれる健康情報、本当はどうなの？
- 本当に役立つ健康情報の見極め方

#### 【著者プロフィール】

#### 松村むつみ(まつむら・むつみ)

1977年愛知県一宮市生まれ。医師・医学博士・医療ジャーナリスト。2003年、名古屋大学医学部医学科卒。03年、国立国際医療センター(現・国立国際医療研究センター)臨床研修医。06年、横浜市立大学病院附属市民総合医療センターの放射線医学教室に入局、勤務医として大学病院で診療に従事しながら研究を続け、放射線診断専門医、核医学専門医、博士(医学)を取得。2017年よりフリーランス画像診断医となる。同時期より各種メディアに医療記事を執筆。一般の人の医療リテラシー向上に貢献すべく幅広く活動している。日本医学ジャーナリスト協会会員、アメリカヘルスケアジャーナリスト協会会員。おもな著書に『自身を守り家族を守る 医療リテラシー読本』(翔泳社)がある。

著者へのご取材等調整いたします。下記までお問合せください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社青春出版社 プロモーション部：西尾 春香  
TEL：03-3202-1212 / FAX：03-3203-5130 / MAIL：[h-nishio@seishun.co.jp](mailto:h-nishio@seishun.co.jp)